

麻しん、風しんの予防接種 受けましたか??

麻しん、風しんってなに??

◆麻しん

一般的に「はしか」とも呼ばれています。

麻しんにかかると、発熱やせき、鼻水といった風邪のような症状と発疹が現れ、まれに肺炎、脳炎といった重い病気を引き起こすことがあります。

麻しんはとても感染力が強く、マスクや手洗いでは防ぐことができません。

ワクチンの接種が感染を防ぐただ1つの方法です。



埼玉県マスコット
「さいたまっち&コバトン」

◆風しん

発疹や発熱、リンパ節の腫れなどの症状がでますが、感染力は麻しんほど強くはありません。春先や初夏に流行し、集団生活に入る頃の年代に多くみられます。

症状が約3日間で治るので「3日ばしか」とも呼ばれることがあります。

平成30年7月頃に国内で流行し、予防接種を受けていない方が多く感染しました。

予防するためには??

予防するために大切なことは、**予防接種を受けること**です！

対象者

- * 第1期 → 1歳のお子様
- * 第2期 → 5～7歳未満で小学校入学前の1年間のお子様
(平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれの方)



接種方法

- * MRワクチンという麻しんと風しんの混合ワクチンを原則接種します。
- * 予防接種を受けられる医療機関は、お住まいの市町村（予防接種担当）までおたずねください。

費用

- * 接種費用は、お住まいの市町村が負担します。
ただし、対象者でなくなると、費用は自己負担（MRワクチンで1万円程度）になります。



小学校入学前に予防接種が済んでいるかの確認を！

まだの方は令和3年3月31日までに受けましょう！！